

# 今、何の病気が流行しているか！

## 【感染症発生動向調査事業から】

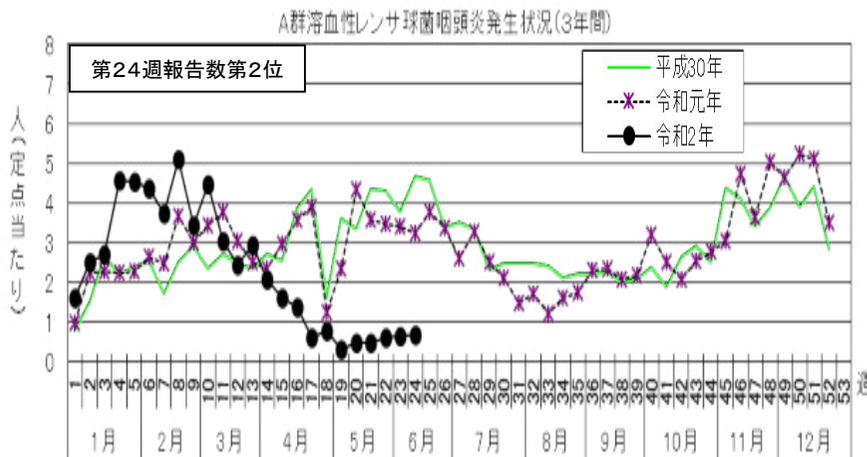
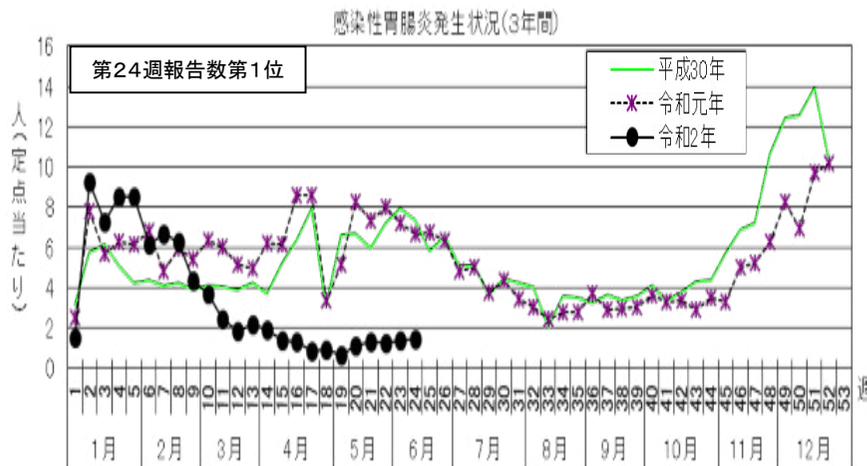
令和2年6月8日（月）～令和2年6月14日（日）〔令和2年第24週〕の感染症発生状況

第24週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発しんでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.43人と前週（1.38人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.68人と前週（0.65人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。

突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.46人と前週（0.35人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。

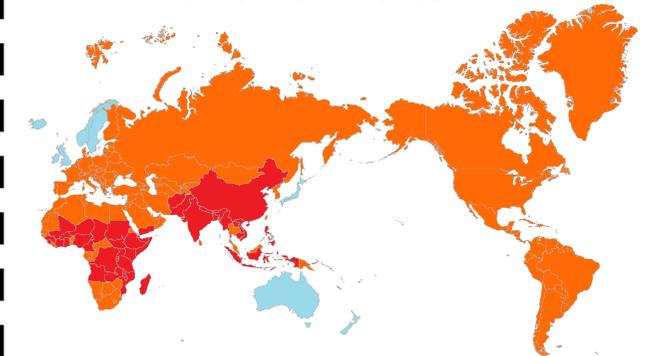


## 知っていますか？～狂犬病～

狂犬病は、狂犬病ウイルスを保有する動物に咬まれることにより感染する、人と動物の共通感染症です。発症した場合、効果的な治療法はなく、ほぼ100%の方が亡くなります。日本やオーストラリア、ニュージーランドなどの一部の国々を除き、全世界で発生がみられており、我が国では令和2年5月に14年ぶりに輸入事例の発生がありました。

狂犬病の流行地域に渡航する場合であって、動物との接触が避けられない、又は近くに医療機関がないような地域に長期滞在する方は、渡航前のワクチン接種を御検討ください。

### 世界における狂犬病の発生状況



■ 狂犬病発生地域(死亡推定者数100人以上) ■ 厚生労働大臣が指定する狂犬病清浄地域  
 ■ 狂犬病発生地域(死亡推定者数100人未満)  
厚生労働省健康局結核感染症課資料(2016年6月28日作成)に基づき作成

### 狂犬病とは

#### 【感染経路】

感染した動物\*に咬まれ、唾液中に排出されるウイルスが傷口から体内に侵入することにより感染

\*アジアでは主に犬。他にキツネ、アライグマ、コウモリなど

#### 【潜伏期間】

通常1～3か月程度

#### 【症状】

強い不安感、一時的な錯乱、水を見ると首（頸部）の筋肉がけいれんする（恐水症）、冷たい風でも同様にけいれんする（恐風症）、高熱、麻痺、運動失調、全身けいれん、呼吸障害等

#### 【治療方法】

効果的な治療法なし

※万一渡航先で動物に咬まれた場合は、速やかに現地医療機関を受診し、傷の手当てとワクチン接種

#### 【予防方法】

ワクチン接種